

平成27年12月14日

お 知 ら せ

件 名	官民一体で来道外国人旅行者の受入体制を拡充します ～訪日外国人旅行者数2000万人の受入に向けた北海道ブロック連絡会の開催～
-----	---

お知らせ内容

訪日外国人旅行者2000万人時代を見据え、官民一体で来道外国人旅行者の受入体制の拡充を図るべく、下記のとおり第3回北海道ブロック連絡会を開催します。第3回ブロック連絡会では各課題の解決に向けた取組の進捗状況を確認し、今後の取組方針等について取りまとめを行います。

記

- 1 日 時 平成27年12月16日（水） 13時30分から15時00分
- 2 場 所 東京ドームホテル札幌 地下2階 クレストホール
(札幌市中央区大通西8丁目)
- 3 構 成 員 別紙のとおり
- 4 次 第 (1) 各WG取りまとめ(案)
①観光、交通WG 進捗状況の取りまとめ(案)について
②航空・港湾WG 進捗状況の取りまとめ(案)について
(2) 意見交換

※報道関係者によるカメラ撮り・傍聴は、会議冒頭から開会挨拶までとさせていただきますが、会議終了後、取りまとめの概要について御説明した後、御質問をお受けいたします。

	所 属	役 職 名	氏 名	電話番号	備 考
問 合 せ 先	北海道開発局 開発監理部開発連携推進課	開発企画官	本田 肇	011-709-2311 内線 5433	航空・港湾の課題等に関する事 と
	北海道運輸局 企画観光部	次 長	小松 重之	011-290-2700	ブロック連絡会の運営、観光、交通の課題等に関する事 と
	企画観光部観光企画課	課 長	野口 和希		

別紙 構成員一覧

構成員名	
行政機関	国土交通省北海道開発局
	国土交通省北海道運輸局
	国土交通省東京航空局
	北海道
	札幌市
経済団体	北海道経済連合会
	北海道商工会議所連合会
	北海道経済同友会
観光関係	北海道観光振興機構
	日本旅館協会北海道支部連合会
	日本ホテル協会北海道支部
	日本旅行業協会北海道支部
	全国旅行業協会北海道支部
交通事業関係	北海道旅客鉄道株式会社
	日本航空株式会社北海道地区
	全日本空輸株式会社札幌支店
	北海道バス協会
	北海道ハイヤー協会
	北海道旅客船協会
	北海道索道協会
	北海道地区レンタカー協会連合会

第1回・第2回北海道ブロック連絡会概要(参考)

開催趣旨

- 訪日外国人旅行者数は、昨年1300万人を超え、かつてないペースで急増中
→訪日外国人旅行者2000万人時代を見据え、北海道の受入環境の現状と課題を把握、必要な手立てを迅速に講じる
- 組織だって解決できる態勢づくりのため、運輸局、開発局、航空局が中心となって、北海道内の経済界、観光・交通関係者のトップに声かけ
→来道外国人旅行者を万全の体制で迎えるべく、北海道ブロック連絡会を設置

構成員

行政機関 北海道運輸局 北海道開発局 東京航空局 北海道 札幌市

経済団体 北海道経済連合会 北海道商工会議所連合会 北海道経済同友会

観光関係 北海道観光振興機構 日本旅館協会 日本ホテル協会 日本旅行業協会 全国旅行業協会

交通事業関係 北海道旅客鉄道(株) 日本航空(株) 全日本空輸(株) 北海道バス協会 北海道ハイヤー協会
北海道旅客船協会 北海道索道協会 北海道地区レンタカー協会連合会



開催経緯

- 平成27年3月23日 13:30～15:00 **第1回北海道ブロック連絡会** (東京ドームホテル札幌)
 - ◆ 検討体制、スケジュールの決定
- 平成27年6月25日 10:30～12:00 **第2回北海道ブロック連絡会** (第1合同庁舎 2階講堂)
 - ◆ 現状・課題、対応方針の中間取りまとめ

中間取りまとめ概要

- 主な課題及び対応方針
 - ・乗り継ぎ利便性の向上 ⇨ 都市間バス等の周遊パスの導入を検討、道内主要都市におけるバスロケーションシステムの導入
 - ・二次交通の確保、充実 ⇨ 交通結節点のあり方調査を活用し、課題解決をすすめる
 - ・札幌中心部等におけるバスの駐停車場所不足 ⇨ 駐車場不足の解消、夜間駐車場対策の検討、注意喚起の実施
 - ・レンタカーの安全確保 ⇨ 分かりやすい標識の検討、冬期安全運転等に対する渡航前周知の徹底
 - ・マナーの問題 ⇨ 渡航前周知の強化、水際での粘り強い啓発
- 各課題毎に実施主体、時間軸を整理し優先順位付け、実施可能なものから年末に向け取り組み

 中間取りまとめ以降の
スケジュール

時間軸を整理し各課題(対応策)を仕分け



構成員及び地域関係者が主体的に解決に向けた取組を検討、実施


 年内
進捗状況の確認、取りまとめ